

Toho プレミックスシリーズ

Toho グラウト

オリジナル包装パックの中で
練り混ぜて注入するだけ!!

周囲を汚さずすぐに
グラウトモルタルが作成可能

少量での使用や補修に最適

作業時間を大幅短縮



① 粉体部を上にして持ちます。



② 粉体部を強く握って
粉体を水溶液に押し出します。



③ 約1分間、揉み込むように
混ぜ合わせます。



④ パックの切り込み部をカットして
グラウトモルタルを押し出します。

特長

- ① コンクリート構造物の基礎部分や接合部充填等に使用可能。
- ② 高強度・無収縮の性能を有しています。
- ③ プレミックスタイプのグラウトモルタルなので、取扱いが容易です。
- ④ 透水を抑制する設計で止水効果が期待できます。
- ⑤ セルフレベリング材同等の流動性があります。

用途

- ① 耐震補強工事
- ② 機械・構造物基礎・橋梁支承
- ③ アンカーボルト固定・鉄板巻立
- ④ 鋼製建具脊摺り部の空隙等、各種空隙部への注入
- ⑤ コンクリート構造物のひび割れ補修等

Toho グラウトの基本情報

仕様	組成	セメント系グラウト材
	重量	780g/パック
	荷姿	20パック/ケース
	所要量	練り上り比重: 約2.2kg/ℓ 練り上り容量: 約360cc
	施工方法	注入/充填

製造販売元



建築の省力化をめざします。
株式会社 東邦建材 一級建築士事務所

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-29-11
TEL: 03-3553-2691 FAX: 03-3553-2785

取扱店

性能試験成績表

項目	単位	Tohoグラウト	試験方法	
調合比(粉体:液体)	g	500:100		
フロー	mm	219×223(221)	JASS15M-103 ^(※1) に準拠	
単位容積質量	kg/L	2.17	JISA1171 ^(※2) に準拠	
吸水量	g	2.89	JISA6916 ^(※3) に準拠	
無収縮性 (膨張率)	%	0.36	JSCE-F533-2013 ^(※4) に準拠	
圧縮強度	材齢3日	N/mm ²	34.7	JISA1108 ^(※5) に準拠
	材齢7日	N/mm ²	51.7	JISA1108 ^(※4) に準拠
	材齢28日	N/mm ²	61.9	JISA1108 ^(※5) に準拠
透水量	g	0.05	JISA1404 ^(※6) に準拠	

※1「セルフレベリング材の品質基準」に準拠

※2「ポリマーセメントモルタルの試験方法」に準拠

※3「建築用下地調整塗材」に準拠

※4「PCグラウトのブリーディング率および膨張率試験方法」に準拠

※5「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準拠

※6「建築用セメント防水材の試験方法」に準拠

施工上の注意

- ①Tohoグラウト注入前に、清掃・水湿し等必要な下地処理を行って下さい。
- ②Tohoグラウト注入時は気温5℃以上を維持し、凍結防止等適切な養生を行って下さい。
- ③Tohoグラウトは練り混ぜ後30分以内に使用して下さい。
- ④直射日光及び3℃以下での保管は避けて下さい。

安全上の注意

- 取り扱う際は、保護メガネ・保護手袋等の保護具を着用して下さい。
- 取り扱い後は、顔・手・口等を洗浄して下さい。
- 材料が目に入った場合はただちに水洗いをしてすみやかに医師の診断を受けて下さい。
- セメントのアルカリ分が皮膚の炎症をおこすおそれがありますので、かゆみや炎症等の症状のある場合は、すみやかに医師の診断を受けて下さい。
- 飲み込んだ場合は、直ちに吐かせ医師の診断を受けて下さい。
- 漏出した製品が河川・下水道へ流入すると環境を汚染するおそれがありますので充分注意して下さい。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物として処理下さい。

新商品「Toho プレミックスシリーズ」のご紹介

Toho プレミックスシリーズは「パックごと手で揉みこむだけで各種モルタル材を作製できる」現場作業の省力化を目的とした商品です。

Toho プレミックスシリーズには、パックごと手で揉みこむだけでグラウトモルタルが作製できる「Toho グラウト」、パックごと手で揉みこむだけでセルフレベルング材が作製できる「Toho レベラー」の2種類があります。

今後も現場でのご要望を伺いながら Toho プレミックスシリーズの種類を増やしていく予定です。現在、壁貫通部の補修に使用できる流動性の少ない製品を検討中です。

Toho プレミックスシリーズ「Toho グラウト」(グラウトモルタル)の特長
高強度・無収縮の性能を有しています。

更に流動性も高く、建物の構造部分への使用も可能です。

硬化後の圧縮強度は 60N/mm^2 を超え、一般的な高強度コンクリート同等の強度があります。

Toho プレミックスシリーズ「Toho レベラー」(セルフレベルング材)の特長
流動性が非常に高く、流し込むだけで床下地の平滑面が作成できます。

JASS15A-103「セルフレベルング材の品質基準」を満たしています。

Toho プレミックスシリーズ 3つの特長 (セールスポイント)

① 作業時間の短縮

水や道具の準備が不要で、少量での施工、補修、水道のない場所での施工に最適です。段取り・清掃作業をカットして、大幅に作業時間を短縮できます。

② 品質の安定

予め計量・パッケージ化されているため、誰にでも品質のバラつきがないモルタル材を作製できます。

③ 労務不足の緩和

労務不足・熟練工の不足が問題となる中、「パックごと手で揉んで押し出すだけ」で誰にでもすぐに施工が可能です。